

モニター様 No. 8

本体の初見印象、アルミ削りだしを連想させる造り。

円柱形のシンプルなイメージ。

付属のイヤークラスは7種類も有り、どれかは必ず合いそうな予感。

幾つか試して、付属の物より音道の小さな物が良さそうだったので、これで試聴してみた。

最新クアッドコア PC > Fostex HPA4 USB 接続にて、CD を試聴。

光接続の方が音が良いが、今回は USB のみでの試聴。

最初は、jou Sample CARMEL から。

音場は小さい方。

メインの音が主体、倍音や細かいニュアンスは出にくい。

抜けは良くは無いが、籠もった印象は薄い。

目の前で弾ける様な音は出ない。

アコースティックはつまらない印象だが、電気楽器の小編成は結構楽しめる。

頭を中心にへばりつく様なことは無いので長時間の使用でも使えそうな感じ。

割と地味な音という印象。

木管楽器が似合う。

低音は、フワッと包み込む様なタイプ。

マッシブに叩きつける様な低音では無い。

もう少し解像度が高く、音離れが良ければ、上位機種と張り合える感じ。

素地は良いと思う。

音には関係ないが、RL の表記が見にくい。

赤いマークを R につけて判断しています。

率直な印象を列べてみましたが、本体価格が 7700 円ということを考えれば妥当かもしれません。

上記のマイナス点が無ければ、2 万くらいはするでしょうから。

ただ、先発の低価格帯のイヤークラスの評判から、今回の上位機種は更にその上のライバル達を凌駕するかと期待したので、少し残念です。

次の商品を期待したいと思います。

-- 以上 --

<注意>

本レポートは、シースピリッツ合同会社の Blue Ever Blue Mercury Model 878 モニタープログラムに基づいて選定されたモニターの方が作成したものであり、その著作権はシースピリッツ合同会社に委属し、個人的な閲覧目的のために供するものです。転載等をご希望の際は、シースピリッツ合同会社までご相談下さい (info@hakojiro.com)。